

～民間企業とのタイアップ事業～

『北海道eー水(イーミズ)プロジェクト』

北海道コカ・コーラボトリング(株)と道のパートナーシップ協定による取組

北海道のすぐれた水環境の保全

- ◇ 水は人を含む生物多様性にとって重要で貴重な資源であり、北海道には豊かな水資源があります。
- ◇ この北海道の恵まれた水環境を含む自然環境を道民全体で共有するとともに、その保全に向けて道民、事業者、行政の協働のもとで地域における水環境の保全活動に取り組んでいく必要があります。

事業概要

北海道コカ・コーラボトリング(株)から、コーヒーの売上げの一部を北海道の環境保全に役立てたいとの趣旨の事業提案を受けて、道は同社と協働で平成21年12月1日から北海道の豊かな水と自然を守る事業「北海道eー水(イーミズ)プロジェクト」に取り組むこととして、11月20日に「環境保全に関するパートナーシップ協定」を締結しました。この事業では、同社が販売するコーヒー「ジョージアサントスプレミアム北海道限定デザイン」の売上の一部の寄付を受け、それを活用して道と(公財)北海道環境財団の連携のもと、道内の各地域(水辺)において環境保全活動に取り組む団体と協働して、水辺の観察会や清掃活動などに取り組むとともに、活動の輪を広げるため地域の活動の取組の情報発信の場として「北海道 eー水フォーラム」を開催します。

